



田中 かずみ ネット

vol.14
2023 秋号

タイムライン 080-7949-2377



ブログ



ツイッター 投稿他 インスタグラム

9月議会一般質問

● ジェンダー平等を実現しよう」と

SDGsの目標5にありますが誰もが生きやすい日本には、まだまだなっていないといえます。小中学校の環境から、多様性を育むLGBT教育がしっかり行われることで、少数派に対するいじめなどもない、互いを認め合う優しい社会を実現していきたい、そんな思いで取り上げさせてもらいました。

問 市内中学校における制服の現状は。5校ほか、襟なしジャケットが3校、男子は全校詰襟の学生服。女子の制服にスラックス採用が1校、男女区別なく制服選択が可能であったりジャージの着用を認めている等々柔軟な対応を行っている学校もある。

問 例えば女子の性自認が男子、男子の性自認が女子である生徒もスカートやスラックスなどを自由に選びやすいジェンダーレス制服の導入が、先ずは必要であると考えているが、その考えは。答 行田市中学校長会での課題にも、上がっている。早急に組み込んでいく。

● 2030年のSDGs達成目標が、大変厳しいと危惧されている現状も踏まえ、いにしえより未来輝く行田を目指すため、質問をいたしました。

問 SDGs未来都市に認定されれば国からの支援も受けられ、市長の取り組みから、新しい行田を強力に推進する後押し、また下支えとなり得る。

答 SDGs未来都市を目指すお考えは。事業持続可能なまちを目指し、市民・行田をつくっていく一つの契機となる可能性を感じる。今後しっかりと判断をしていきたい。

様々市民相談をいただいています

2023年7月～9月まで●市民相談要望件数 40



◆三方領知替(行田市・桑名市・白河市)200年の意義をとどめた議会の初日

◆行田市敬老祝賀式典☆
2家族の模範家庭と160組もの金婚ご夫婦の表彰がありました



公明党法律
無料相談(議員通し予約)

	10月	11月	12月
県本部	11(水)	10日(金)	11(月)
	23日(月)	22日(水)	22日(金)
深谷	17日(火)	21日(火)	19日(火)
春日部	21日(土)	18日(土)	16日(土)

「令和5年度 一般会計補正予算」

補正予算額 4億7,462万2千円 大規模予算を確保☆三

1) 带状疱疹ワクチン接種費助成事業

事業費:516万2千円

発症の抑制による生活の質の向上と、市民の経済的負担の軽減を図ることを目的に、ワクチン接種費に対する助成事業を実施するための所要経費を措置するもの。昨年12月議会から前回6月議会で一般質問。6月議会で早期実現をお約束いただき、今回の9月議会の補正予算で実現することができました！

●対象:50歳以上の市民

●助成額:接種回数1回につき5,000円

※生ワクチン1回 不活化ワクチン2回



2) 生活道路等整備事業

事業費:4億78万4千円

市民の要望に応え、生活環境の改善を推進するために生活道路等予算を追加措置するもの。補正後予算額は、平成28年度以降 最大規模を確保。(令和4年9月補正後予算額対比 113.6%)

3) その他

・自転車用ヘルメット購入費助成金

事業費:153万1千円

・三方領知替200年記念事業ほか



初の女性市長である行田(こうだ)市長が誕生して半年近くが経とうとしています。行田市に行田市長とはキャッチー(^^)という以上に、深い縁があったと今更ながら感じる今日この頃です。

行田市長は常々「行政(執行部)と議会(議員)は車の両輪のように、そしてまた市民と一緒に、ともに前を向き行田をよくするため、『新しい行田』をつくっていきましょう。」と呼びかけられています。今改めて、新たな行田をつくっていかうとの機運に、議会もあります。

私自身今年度は、健康福祉常任委員会と議会運営委員会そして議会改革推進委員会での各副委員長、また社会福祉協議会の理事、彩北広域清掃組合の監査委員をさせていただいておりますが、日々市民の皆様のお声を聴き、市民の皆様の心に叶う行田市を、我が立場で実現するよう力を尽くしてまいります。

編集後記



発行元:公明党春日部総支部
行田市門井町2-24-41 田中和美